

来夏の参院選 予定候補者発表



東京選挙区に
元参議院議員秘書

田村智子さん

緒方靖夫議員の後継者

たむらともこ 1965年長野県生まれ。40歳。早稲田大学第一文学部卒。95年より8年間、国会議員秘書。家族は夫と一男一女。趣味・特技:合唱、本の読み聞かせ、園芸など。

ごあいさつ 国会議員秘書を8年つとめ、いまの政治の無責任さを目の当たりにしてきました。緒方靖夫さんのかかげのない議席を受け継ぐため力の限りをつくします。

比例代表 日本共産党の躍進を 5人の予定候補者と活動地域発表

東京・南関東は
医師

谷川智行さん

たにかわともゆき 1971年長崎県生まれ。35歳。香川医科大学(現香川大医学部)卒。元医学連委員長。医師として代々木病院などで勤務。共著に「研修医」(新日本出版社)。



ごあいさつ 医療現場で患者さんの思いに接する中で、政治を変えなければと強く感じています。命が大切にされ希望をもって生きられる社会をめざして全力で頑張ります。

● 他の4人の予定候補者と活動地域

紙 智子(現)→北海道、東北、北関東 井上哲士(現)→北陸・信越、東海、京都
山下芳生(元)→近畿(京都のぞく) 春名直章(新)→中国、四国、九州・沖縄



さっそく大奮闘

イラク戦争開始3年を前に日比谷野外音楽堂で開かれた「3・19中央集会」では、そろってパレードの先頭に立ちました。

安定した仕事と 人間らしい労働条件を

青年雇用



衆院予算委分科会で質問する笠井議員=3月1日

青年の雇用は不安定な非正規雇用が増大し、長時間労働や一方的な解雇など劣悪な労働条件が横行しています。マスコミも特集し、社会的問題になっていいます。日本共産党はくり返し対策を要求しています。

笠井議員は3月1日の衆院予算委員会分科会で青年の声をもとに、職場で労働法規が守られていない実態を告発。東京都や長野県が労働者の権利を知らせるためにパンフを発行し、長野では高校などへの出前講座まで行っていることを紹介、国でも検討をと求めました。小坂文科相は長野の例は全国の会議で紹介したいとのべ、パンフ作成について「もう一度検討したい」と答えました。

青年との懇談をもとに質問



首都圏青年ユニオンと



東京の各地域の青年と

障害者 自立 支援法

障害者と家族の負担 軽減せよ

東京の実態示し、小泉首相に要求

障害者自立支援法が4月から実施され、利用したサービス量に応じて負担がふえる「応益負担」が導入されます。大幅な負担増に不安が広がっています。笠井議員は2月28日の衆院予算委員会などで、多摩地域の施設の例などを示し、「応益負担」撤回と緊急の実態調査、減免策の拡充を求めました。

小泉首相は「問題がわかってくれば対応をとる」、川崎厚労相も「問題があれば聞き取ると答えざるをえません」



小泉首相に質問する笠井議員=2月28日

横田基地周辺 自治体と懇談



青木久立川市長との懇談=3月20日

「米軍再編」の名による基地機能の強化・永久化の動きに全国で批判がわきおこっています。笠井議員は3月20日、田村智子さんや都議団と、横田基地を調査し、立川市長、昭島市助役と懇談しました。

米軍再編問題は国会でも質問し計画断念へ奮闘しています。

米軍再編 外交・平利

2面7~11P

国民の声や願いを政治に

日本共産党と笠井亮

衆院議員

憲法守る
先頭に

「9条改憲」に直結、 国民投票法案に道理ない 衆院憲法調査特別委員会として 国会論戦、草の根の運動に全力

衆院憲法調査特別委員会では、国民投票法案の制定をめぐる攻防が激しさをまわしています。

笠井議員は討論で、法案が9条改憲と一体のもので、制定に道理がないことをくり返し明らかにしてがんばっています。

いま「憲法守れ」の運動はいち段と広がっています。笠井議員はこうした運動とも手を携え、宣伝や集会などでも先頭に立っています。



市民団体のシンポジウムで討論。このもようはニュースでも詳報されました=2月26日、大阪



幅広い団体が国会開会日に開いた院内集会で挨拶=1月20日

質問でも交渉でも

外交問題の質問では、米軍再編による海兵隊グアム移転経費を日本政府が負担しようとしている

米軍再編 外交・平和

問題や、官製談合、首相の靖国神社参拝、日朝協議もとりあげ、論戦しています。



八王子での米兵による児童ひき逃げ事件で小池議員と外務省に申し入れ=1月6日



自衛隊のイラク撤退と首都圏部隊の派兵中止を、田村智子さん、党練馬地区の代表らと、防衛庁に申し入れ=1月27日

1面からのつづき

都民のねがいとともに

環境や文化財も破壊 圏央道工事現場を調査

国史跡・八王子城跡の滝や沢の水枯れ問題などで、田村智子さんと、圏央道八王子城跡トンネルの坑内を調査。住民運動関係者から実情を聞きました(3月13日)。



大量輸入で深刻な危機 革靴産業と労働者

小池、笠井議員、田村さんが調査・懇談。作業場を視察し、「革靴の大量輸入阻止、地場産業を守る実行委員会」と懇談しました(3月8日)。



三宅島復興の状況を視察 島民から要望聞く

都議団や寺本恒夫村議らと、村役場、都三宅支庁、小・中・高校、空港、高濃度地区などをまわり、農家や民宿で、島民の要望を聞きました(12月21日)。



日野・町田市議選 全員当選 小池・笠井議員応援

両市議選そろっての全員当選は20年ぶり。写真は町田駅前で応援演説する小池議員(3月17日)

- 北区・豊島区丁自団地周辺のダイオキシン類土壌汚染問題を調査(3月22日)
- 中古家電の販売規制問題で秋葉原の電気街を調査(3月17日)
- 東京都腎臓病患者連絡協議会と懇談(3月7日)
- 原爆症認定などで日本被団協と懇談(2月16日)
- 米産牛肉輸入で都議団と農水省交渉(2月14日)
- バリアフリー法員置して東視協などと懇談(2月6日)

こんにちは 笠井亮です



今たけなわの都の春、 一日も早く政治にも

都の春は今たけなわ。一日も早く政治もそうしたい。みなさんも、そんな気持ちがつるる日々をお過ごしのことでしょう。

年初からの通常国会。私も、都内各地で頂いた熱い激励、たくさんの方の願いと怒りを胸に、予算審議では小泉首相や閣僚への四度の質問に立ちました。耐震偽装、ライブドア、BSE、談

合事件や格差問題など、小泉政治の「粉飾」と「偽装」がはがれ出す一方、「偽メール」問題で大揺れの民主党。「たしかに野党」・日本共産党の役割と議席の重みを実感します。

医療改悪や増税、九条改憲の条件づくりの国民投票法案、教育基本法改悪、米軍再編強化など、「数の多数派」が息を吹き返し、一気呵成に押し通そうとしているようにみえますが、いずれも戦後の自民党政治が

やりたくてもやれなかった「禁じ手」ばかり。「保険証一枚では医者にかかれなくなる」、「暮らしと営業がなりたたなく、青年にも仕事がない」、「再び戦争をする国にする」真さんならきつと、「それをいっちゃんあおしまいよ」というでしょう。そんな悪政を国民は決して許しません。

文字通り、国民中心の新しい日本への条件をはらんだ歴史的転機を迎えているいま、来年のいつせい地方選挙と参議院選挙にむけて、日本共産党の新たな前進をめざし、国会内外で全力をあげる決意です。ともに力をあわせましょう。

小池晃 政策委員長 国会で 東京で 大奮闘

医療改悪反対のスピールを志位和夫委員長とともに記者会見し発表。障害者の負担軽減や予算組み替え案などの提案でも奮闘しています。

今国会の大きな焦点、医療改悪法案の問題点をいち早く暴露した3月3日の参院決算委員会での質問は全国中継され反響をよびました。

テレビ討論など激務の中、東京の問題でも、日野・町田の選挙応援や、暮らし・平和の要求実現に奔走しています。



参院決算委員会で質問する小池議員=3月3日

お気軽に

国会議員団東京事務所の生活法律相談(無料)
毎月第2・4土曜 午後2時~/事前に電話でご予約下さい。